

大きな家

生きてきた。つよく。この先も。



密着したのは、
児童養護施設の“ふつう”の日常。

『14歳の夏』(MONDAYS)

監督・編集：竹林亮 企画・プロデュース：齊藤工

主題歌：ハンバート ハンバート「トンネル」(SPACE SHOWER MUSIC)

プロデューサー：福田文香 山本妙 永井千晴 竹林亮 音楽：大木薫雄 撮影：幸前達之 録音：大高真吾 音響効果：西川良
編集：小林謙 佐川正弘 毛利陽平 カラリスト：平田藍 制作統括：福田文香 宣伝プロデューサー：永井千晴 堀井美月 宣伝：富永敬 夏生さえり 石倉一誠 大島育宙 岡崎アミ
イラスト：エイドリアン・ホーガン スチール撮影：阿部裕介 題字：大原次郎 パブリシティ：小野典子 坂本舞 山田七海
配給：PARCO 製作：CHOCOLATE bighome-cinema.com © CHOCOLATE

配信・レンタルは予定していません。ぜひ劇場でご覧ください。



主催 徳島県／徳島赤十字ひのめ医療療育センター附属乳児院

共催 徳島県里親会／こども家庭支援センターひかり

映画『大きな家』上映会

令和
7年

10.25[±] 受付12:30～
13:00～15:20

里親制度について紹介 | 上映会について注意事項 | 映画『大きな家』上映

会場

イオンシネマ徳島

徳島市南末広町4-1 イオンモール徳島5階
お問い合わせ tel.0885-32-0555
(徳島赤十字ひのめ医療療育センター附属乳児院)

右のQRコードを読みとり、
フォームからお申し込みください。

申し込みはこちら



入場無料

申込先着180名

※事前申込必須

『大きな家』について



- 監督:竹林亮
- 企画・プロデュース:齊藤工
- 配給:PARCO
- 製作:CHOCOLATE Inc.

©CHOCOLATE

ここは、東京のとある児童養護施設。子どもたちは親と離れ、血の繋がりのない他の子どもや職員と日々を過ごしています。両親への想い。生活を身近で支える職員との関係性。学校の友だちとの距離感や、施設を出たあとの暮らし。家族とも他人とも言い切れないつながりの中で育つうちに、子どもたちの葛藤はさまざまに変化していきます。何を思い、何に悩み、何を受け入れてどう大人になっていくのか。惑いながらも確かに成長していく子どもたちの姿と、それをやさしく包みこむあたたかな眼差し。映っているのは決して特別な事件などではなく、些細だけれど大切な日常の景色です。観終わった時、きっとあなたは彼らだけでなく自分自身が歩んできた道のりをも肯定したくなる。そして“ふつう”が少しだけ広がり、明日をまた生きていく勇気をもらえる123分です。

——— この映画を見ることで伝えたいこと ———

児童養護施設で暮らす子どもたちと職員のリアルな生活や本音に密着した映画『大きな家』。この作品を通じて、親を頼れない子どもたちについて知り、彼らが未来に希望をもって生きるために“必要なこと”とは何かを一緒に考えてみませんか？ この作品は配信、レンタル、パッケージ販売は行っており、映画館や上映会でしか観ることができません。この機会にぜひご覧ください。

「里親制度」を知っていますか？

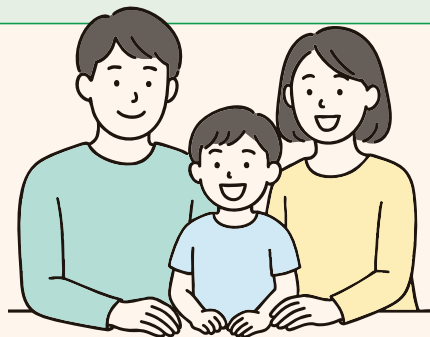
子どもは信頼できる大人に見守られ支えられることで自分を信じ、他者と信頼関係を築いていけるようになります。「養育里親」は、さまざまな事情で親と一緒に暮らせない子どもを自らの家庭に迎え入れ、必要な期間、愛情とともに育てる存在です。里親家庭で育つ子どもという乳幼児を思い浮かべるかもしれませんが、実際には思春期の子どもたちも対象です。成長段階に応じて、里親家庭の関わり方も柔軟に変えていく必要があります。すべての子どもが安心してのびのびと育っていける社会をつくるために——。地域全体で社会的に養護が必要な子どもたちを理解し、私たち一人ひとりに何ができるのかを考えることが、今、求められています。

11月6日(木)には「里親制度説明会」(徳島県教育会館)を開催します。たくさんのご参加をお待ちしております。

里親制度説明会

11.6(木) 14:00~

会場／徳島県教育会館(徳島市北田宮1-8-68)
詳しくは「徳島赤十字ひのみね医療療育センター附属乳児院」
WEBサイトをご確認ください。



主催:徳島県／徳島赤十字ひのみね医療療育センター附属乳児院

共催:徳島県里親会／こども家庭支援センターひかり

お問い合わせ **tel.0885-32-0555** (徳島赤十字ひのみね医療療育センター附属乳児院)